

令和5年度第4回坂井市地域公共交通会議 会議録

開催日時 令和6年2月9日(金)午前10時00分～

場 所 多目的研修集会施設1階 交流ホール

出席者 三寺会長

住民代表: 加藤委員、高岡委員、林田委員、廣井委員

関係機関: 下平委員、廣瀬委員、山本豊委員、山本寛委員(代理出席)、
清水委員、吉川委員(代理出席)、奥野委員、島田委員

事業者: 佐々木委員、矢部委員(代理出席)、松田委員

関係部署: 森瀬委員、大久保委員、東山委員、中田委員 (計20名)

欠席者 住民代表: 木村委員、佐藤委員

関係機関: 源藤委員、江川委員、小林委員 (計5名)

事務局 生活環境部・矢尾部長、公共交通対策課・伊藤課長、西畑、平尾、渡辺、藤田

1. 開会

<事務局>

委員出席状況・会議成立を報告 (20/25人出席)

2. 会長あいさつ

3. 協議事項

(1)坂井市地域公共交通会議設置要綱の改正(案)について (資料1)

(2)坂井市地域公共交通会議財務規定(案)について (資料2)

※一括協議

<事務局> (資料1・2に沿って説明)

【質疑なし】

【承認多数につき、協議事項承認】

4. 報告事項

(1)ケイカン交通「長屋乗合タクシー線」及び「金津・本荘乗合タクシー線」並びに京福バス「金津・本荘線」の運賃改定について(資料3)

<事務局> (資料3に沿って説明)

運賃や料金に関する事項は従来、交通会議で協議する案件だったが、令和5年10月の道路

運送法改正により、手続きが変わった。まず、令和6年1月24日から2月5日まで意見公聴を実施し、本日(2月9日)、交通会議に先立ち、運賃協議会を開催した。その結果、資料3-2~3-4の運賃表のとおり協議が整ったことを報告する。

<ケイカン交通・京福バス> (運賃改定の理由について説明)

<福井運輸支局・下平委員>

運賃協議会で出た意見等を補足すると、一部、料金値上げされる区間もあるが、実態としては、近距離で乗車される方はいないとのことであった。

<会長>

運賃協議会で、地域住民からは三国から金津高校へ通うのには安くなるが、定期券が適用されなくなることにより、現金で払う必要が生じ、不便になるという意見があった。将来的に、IC カード対応機器が導入される可能性もあるとのことであったが、当面は現金のみであり、わかりやすい料金体系での取り扱いとしたいとのことである。

(その他質問なし)

(2)「金津・本荘乗合タクシー線」の運行時刻変更について(資料4)

<ケイカン交通> (資料4に沿って説明)

運転士が非常に少ない現状であり、理解いただきたい。

<加藤委員>

芦原温泉駅で新幹線への接続は問題ないのか。

<事務局>

6時~7時台に芦原温泉駅で停車する新幹線はないので、問題ないと思われる。強いて言えば待ち時間が長くなるということにはなる。

(3)えちぜん鉄道運賃改定について(資料5)

<えちぜん鉄道> (資料5に沿って説明)

12月にプレス発表した内容である。

<会長>

バスは2月下旬から交通系 IC カード対応となると聞いているが、えち鉄はいかがか。

<えちぜん鉄道>

令和6年度に導入する準備はしている。令和6年度下期＝秋ごろを目標としているが、機材の調達などで遅れがあるとも聞いており、具体的な日程はめどが立っていない。お知らせできる段階になれば報告する。いずれにしても次年度内にということになる。

(4)春江東部地区デマンド運行バス『ベンリくん』廃止日の変更について（資料6）

（質問なし）

<えちぜん鉄道>

もう1点、一部ダイヤ改正の予定があることを報告する。プレス発表は来週(2月16日)のため、資料としてはお示しできなかったが、了承いただきたい。

<会長>

次回会議で、新幹線を含め、時刻表をお持ち帰りいただき、ご理解いただいてはどうかと思うがいかがか。

<事務局>

承知した。

(5)地域公共交通計画第三者評価委員会への提出資料について（資料7）

<事務局>

前回、ご指摘あった点を一部修正した。評価については、2月16日に実施される。評価の結果については、また改めて報告したい。

（質問なし）

5. その他

<京福バス・松田委員>

「交通系 IC カードのご利用について」 2月24日より京福バスで導入されるため、説明あり。

<廣井委員>

バスでICカードを導入され、大変良いことだと思う。これは、その他公共交通機関でも相互に使えるのか。

<福井県交通まちづくり課・廣瀬委員>

ICOCAカードはJR西日本のカードだが、互換性があり、東京でも使える。また、先ほど説明があったようにえちぜん鉄道でも使えるよう、来年度の導入に向け準備している。その他、県内のタクシーでも約7割の車両で使えるようになる。県内では、このカードさえあれば様々な公共交通機関で使えるように進めているところである。

<坂井市産業政策部・大久保委員>

昨年10月に東尋坊線が増便されたが、利用状況は？

<京福バス・松田委員>

前年10月はJRさんの企画切符の関係で非常に利用が多かったこともあり、10月は対前年度比較では落ち込んだが、11月以降は上回っている。1便当たりで換算すると、便数を増やしているので対前年で比較すると落ちているようには見える。じわじわと増えている状況ではあるが、1月の能登半島地震の影響で東尋坊の客足は減少した。新幹線開業に向けては期待しているところである。

6. 閉会